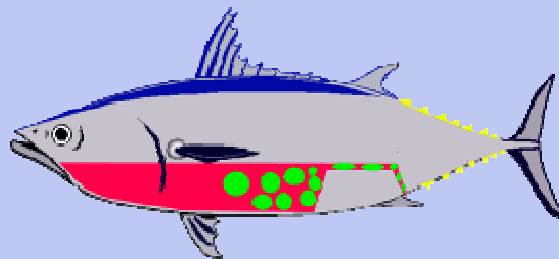




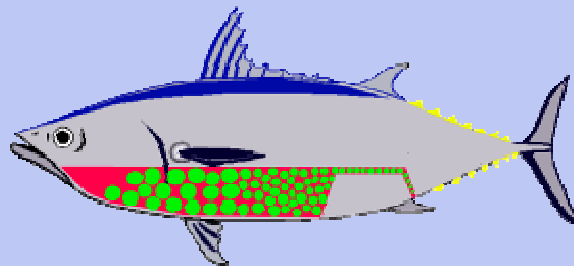
## クロマグロの摂餌促進物質と配合飼料

キーワード クロマグロ、養殖、摂餌促進物質、配合飼料

**研究内容の概要**：クロマグロはイノシン酸・グルタミン酸・ヒスチジンの混合物の味が大好き。また、極めて早く成長するクロマグロは栄養素の要求性も他の魚よりとつても高い。従来の魚粉では消化に時間がかかり要求量を充足できないが、あらかじめ消化酵素で消化した魚粉をうまく利用できることを明らかにした。(高知大学との共同出願案件)



従来の魚粉飼料では消化が遅く、たくさん食べることができない。



摂餌促進物質を添加した酵素処理魚粉飼料は消化し易いことから、たくさん食べて効率よく成長する。

### 特長／効果

- 従来の魚粉飼料では殆ど成長しない。(これまでクロマグロ完全飼料は開発できなかった。)
- 酵素処理魚粉を用いた新配合飼料は生餌と同等の優れた飼育成績が得られる。
- 冷蔵庫や調餌器具は不必要になる。
- 自動給餌機の使用可能 → 人件費削減
- 計画生産・出荷が可能になる。

### 利用／用途

- 新配合飼料はクロマグロ養殖だけでなく、種苗生産にも有効
- 摂餌促進物質はクロマグロ漁業にも利用できる(疑似餌)。

<b>知的財産権等情報</b>		水産研究所	滝井 健二 他5名
特許出願	特許第 4046239 号	http://nara-kindai.univ.jp/index.html	
論文等	報		

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC) 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1  
 TEL:06-6721-2332 FAX:06-6722-0300  
 e-mail: klc@itp.kindai.ac.jp URL: http://ccpc01.cc.kindai.ac.jp/KLC/index.html